

『わたしのパスかる！』

【目次】	連載回
はじめに	第1回
第一章：－1929年～1954年－ 1. 人生とは四つの時期で成り立っている 2. 父が脳出血で倒れた 3. 第2次世界大戦勃発 4. 神戸医科大学への道 5. 父危篤の知らせ	第2回
第二章：－1954年～1971年－ 1. 戦争外科に明け暮れた米軍病院でのインターン 2. ドクター・ジェームスとの出会い 3. ドクター・バーチとの出会い	第3回
4. 歴史の街ニューオーリンズ 5. チャーリー・ブラウン	第4回
6. 長男誕生 7. 心疾患と掌紋との関係 8. 二度目の太平洋 9. 日本初の臨床研修プログラムを立ち上げた 10. 2,391例の心電図を読影解析 11. 次男誕生	第5回
12. バーチ教授と再会 13. 恩師・金子敏輔先生	第6回
14. ホワイト先生との出会い	第7回
15. 大阪に心臓病クリニックを開設 16. 神戸大学医学部でのレクチャー開始	第8回
17. 臨床における三つの言葉 18. ハーヴェイ教授との出会い	第9回

第三章：－1980年～1994年－	
1. アメリカ心臓病学会フェロー（FACC）となる	第10回
2. ダニー・ケイ登場	
3. 初心者向きの心電図と心臓病ガイドブック	第11回
4. アメリカ心臓病学会本部「ハート・ハウス」を視察	
5. 心臓聴診シミュレータ（さゆり）誕生	第12回
6. 心臓病患者シミュレータ（ハーヴェイ君）	
7. 社団法人臨床心臓病学教育研究会設立	
8. 日米合同「心臓病の夏季大学」	第13回
9. 「これは何ですか？」	
10. 心臓聴診シミュレータ	
11. 心臓患者シミュレータ製作開始	第14回
12. アジア・ハート・ハウス構想と『スピリット』	
13. 「ハーヴェイ君」を超える	第15回
第四章：－1995年～2022年－	
1. 阪神淡路大震災が阪神大空襲を思い出させた	第16回
2. 華の道へ旅立った母	
3. 心臓病患者シミュレータ論文受理	
4. アメリカ心臓病学会でデビューした「イチロー君」	第17回
5. アリゾナ大学へ「イチロー君」贈呈	
6. 再びニューオーリンズへ	第18回
7. ジェックス研修センター開設	
8. 予期せぬ前立腺ガン	
9. 心電図道場	第19回
10. 循環器専門ナース研修プログラム	
11. アリゾナ大学での講義	第20回
12. 追いつづけた夢	第21回
13. 京都で開催された国際内科学会での講演	
14. e-ラーニング「聴診」	第22回
15. 「心臓病の達人」	

16.	スペインで「イチロー君」と再会	第23回
17.	マドリッドへの一日旅	
18.	アリゾナ大学で2回目の講演	第24回
19.	第41回日本医学教育学会で招待講演	
20.	公益社団法人設立25周年の記念講演	
21.	木製チェストピースの再発見	第25回
22.	聴診器という言葉は正しいか？	
23.	可伸展型ダイヤフラム聴診器 (TSphonette) 誕生	
24.	iPax の登場	第26回
25.	あとがき	